

重症児デイサービスkokoro、tsubomi評価表 集計結果

令和4年4月実施 回収率75% (24家族へ配布、18家族より回答)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18 (100%)				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17 (94.4%)	1 (5.6%)			こちらのお話や質問があると、その都度、専門の方が出てきて答えてくれたりアドバイスがあるので安心できる。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。 また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報 伝達等への配慮が適切になされているか	18 (100%)				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、 子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17 (94.4%)			1 (5.6%)	とても清潔で安心して預けておける。
適切 な 支 援 の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、支援計画 が作成されているか	18 (100%)				
	⑥	支援計画には具体的な支援内容が設定されているか	18 (100%)				
	⑦	支援計画に沿った支援が行われているか	16 (88.7%)			2 (11.1%)	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17 (94.4%)			1 (5.6%)	毎回違う活動をしてきている。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動 する機会があるか	12 (66.7%)	2 (11.1%)	1 (5.6%)	3 (16.7%)	コロナ禍で難しい面もあるが、ZOOMでの交流は素晴らしい試みだったと思う。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等	⑩ 運営規定、利用者負担について丁寧な説明がなされたか	17 (94.4%)	1 (5.6%)			
	⑪ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)			いつも体調面を気にかけてくださりありがとうございます。
	⑫ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)			
	⑬ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)			
	⑭ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18 (100%)				
	⑮ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18 (100%)				
	⑯ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	17 (94.4%)			1 (5.6%)	
非常時の対応	⑰ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13 (72.2%)	1 (5.6%)		4 (22.2%)	
	⑱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8 (44.4%)	3 (16.7%)		7 (38.9%)	お散歩や戸外活動時にスムーズな移乗や移動をされたり、常に心掛けて下さっているのが伝わってきた。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
満足度	⑱	子どもは通所を楽しみにしているか	16 (88.9%)	1 (5.6%)		1 (5.6%)	帰宅して、しばらくは目をパチパチさせておりベッドに横になると、すぐに寝てしまうためとても楽しくしているんだろうなと感じる。
	⑳	事業所の支援に満足しているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)			自宅では出来ない遊びや学びごとをスタッフさん達が考えてくれ、とても満足している。いつも感謝している。いつもお世話になっております。優しいスタッフさんのおかげで楽しく安心して利用できています。休校や私用など急な変更にも対応していただき助かりました。今後とも宜しくお願いします。いつも、ありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。自宅での入浴が大変なので入浴していただきとても助かってます。

事業所より	<p>アンケートへのご協力ありがとうございました。</p> <p>今年度も肯定的な評価で感謝しております。引き続き、利用されているお子様やご家族が安心して利用できるよう個々に寄り添った支援が継続できるように、またご家庭と事業所が同じ方向性で支援できるよう、ご家族は元より職員間や関連する機関との情報共有を徹底していきます。</p> <p>今年度もコロナ禍であり、地域の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や地域の子ども達と活動する機会が難しい状況でしたが、オンラインでの交流の場を設定して頂けたので、引き続き、そのような機会があれば実施できればと考えております。</p> <p>災害時対策や避難訓練等の実施は、今年度は日々の療育に組み込み少しずつ実施をしましたが、不十分な点が多いため、今後注力してまいります。</p>
-------	--

事業所向け放課後等デイサービス自己評価 結果

令和4年3月実施
配布人数:15名 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	5	0	0	・ベッドの位置やその他の物が置いてあるので、療育スペースが狭くなってしま う。 ・ベッドが足りず、簡易ベッドを使うとス ペースが少なくなる。 ・入浴が続くと、スタッフの人数が足りな い時がある。そんな時は合同で行って いる。
	2	職員の配置数は適切であるか	13	1	1	0	・少ない印象の看護師の目がないこと もあるから怖い。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	0	0	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	14	1	0	0	・定期的な面談があるので、振り返りし やすい。 ・ミーティングに参加していないと、話し 合いの結果を確認するだけになってしまう。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	14	0	1	0	・アンケート調査が分からず。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	2	2	0	・アンケート調査が分からず。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	4	4	0	・アンケート調査が分からず。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	1	1	0	・外部研修はあるが、内部の研修は少 ない。 ・多くの研修参加が可能で助かっている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	15	0	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	3	2	0	・アセスメントツールは使用は使用して いない。(個人では)
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	14	1	0	0	・保育士、児発管任せになっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	2	0	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	4	1	0	・人数が多い少ない時期に合わせて支 援していると思う。 ・細かな設定は行っていない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	2	0	0	

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	3	1	0	・毎朝ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認する機会がある。 ・もう少し話し合いの時間があるといいなと思う。なかなか時間が取れない。子どもが居る時間は子ども達と関わりたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	8	2	0	・もう少し話し合いの時間があるといいなと思う。なかなか時間が取れない。子どもが居る時間は子ども達と関わりたい。 ・その日のうちには難しいが、出来る限り振り返るようにしている。 ・職種間同士の振り返りは行っている。 ・時間がない時は、行わない事が多い。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	4	0	0	・保護者が分かりやすいように、表情や仕草の変化を通所記録に詳しく書くように心がけているがもう少し工夫をしたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	14	1	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	10	4	1	0	・ガイドライン確認出来ません。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	14	1	0	0	・ガイドライン確認出来ません。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	13	2	0	0	・スタッフたちに伝達しているが抜けがある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	15	0	0	0	・スタッフたちに伝達しているが抜けがある。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	11	3	1	0	・利用していた園ではないが、コロナが落ち着けばもっと繋がれそう。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5	5	3	・卒業生がいないので、これからその機会を増やしていきたい。 ・該当者が現在いないため。(回答2名) ・障害福祉サービス事業所への移行対象者が未だにいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	9	2	1	・専門家の話を聞きたいと思う事が多い。連携を皆が取れるようになりたい。 ・一部の子どもにしか行えていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	4	5	0	・きょうだい児、利用者の家族。 ・オンライン交流を行った。 ・オンラインでの対面するにとどまっている。 ・コロナで難しい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	7	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	2	0	0	・送迎時に子どもたちの情報を共有している。 ・朝と帰りの送迎の際など保護者と接する時間にこどもの状況を伝えている。 ・出来ている子、全く話が出来ない子がいる。 ・会える保護者と会えない保護者がいる。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	6	4	0	・個々に。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	15	0	0	0	・代表、管理者、児発管が中心となり、その他のスタッフが対応の際は報告する体制が出来ている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15	0	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	5	2	0	・コロナの影響で難しい。 ・コロナ禍でもあり活動の機会はほぼないが、事業所内でのイベント等で保護者同士の接点の機会はあった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	0	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0	0	0	・weighty通信にて行ってくれている。1人1人の写真があるのが、保護者は嬉しいのではないかと勝手に思っている。 ・毎月発行し、日々の療育やイベントなど保護者に対しての発信を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	15	0	0	0	・日々気を付け、これからも気をつけたい。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15	0	0	0	・日々気を付け、これからも気をつけたい。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	9	0	・コロナが落ち着かないと。 ・コロナで難しい。(回答2名) ・コロナ禍のため、難しい状況にある。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	8	1	0	・職員はある。 ・保護者への周知は不明。 ・もしもの時に備えてシミュレーションをしている。 ・防犯、感染がまだ十分でない。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	6	3	0	・外出時。 ・もしもの時に備えてシミュレーションをしている。 ・訓練はまだ十分でない。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	5	2	0	・児発管から話を聞くことが出来る。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	15	0	0	0	・児発管から話を聞くことが出来る。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15	0	0	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14	0	1	0	・改善方法を皆で実践し、また話し合いをしている様子をよく見る。

事業所職員向け 児童発達支援自己評価 結果

令和4年3月実施

配布者15名 回収率100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	14(名)	1(名)		・入浴続きで少ない時があるが、事前に合同で行うなどの策をとっている。 ・広さは十分であるが、ベッドの位置で活動スペースが狭くなることもあるのもつたいないと感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか	15	0		・1人1人で(スタッフが多い日は)関わられるため、療育の内容も変更出来るし、対応していると思う。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1		・段差のない玄関や、tsubomi・kokoroのクラス分けなど配慮されていると思う。 ・足台や机、いすなど種類はたくさんあるが、椅子が低い机が合っていない(チェアやバギーが後方に倒れている為、机が使いづらい)などで使いにくい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	0		・毎日、綺麗な部屋で定期的に片付けていると思う。 ・洗面台は、子どもに合わせて昇降可能になっている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	14	1		・モニタリングの結果や、目標設定などを話すミーティングに居ないと結果を確認するだけになってしまう。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	15	0		・評価表があるかどうかは分からないが、保護者とコミュニケーションをとり、意向を把握し事業改善に繋がっていると思う。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	4		・ホームページ関連は良く分かりませんが、SNSで活動を見れたり、新しい機材等の導入の様子等を発信してくれていて見れると嬉しい。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	7	2	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14	1		・充分すぎるほど、機会を与えていただいている。 ・個人として、知りたい内容はたくさんある。 ・全国大会など、事業所で参加出来るようになってきている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	15	0	1	・家族との密な話し合いで、ニーズを聞いてくれたり、送迎の際の会話などからも希望を汲み取ってくれたり、スタッフの意識が高いと感じる。そこを共有してくれているからとても助かる。なかなか家族と話せない。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	3	1	・家族との密な話し合いで、ニーズを聞いてくれたり、送迎の際の会話などからも希望を汲み取ってくれたり、スタッフの意識が高いと感じる。そこを共有してくれているからとても助かる。なかなか家族と話せない。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	0		・家族との密な話し合いで、ニーズを聞いてくれたり、送迎の際の会話などからも希望を汲み取ってくれたり、スタッフの意識が高いと感じる。そこを共有してくれているからとても助かる。なかなか家族と話せない。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15	0		・家族との密な話し合いで、ニーズを聞いてくれたり、送迎の際の会話などからも希望を汲み取ってくれたり、スタッフの意識が高いと感じる。そこを共有してくれているからとても助かる。なかなか家族と話せない。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	14	1		・チームで話す時間をなるべく作るようにしている。 ・もう少し入りたい。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	14	1		・多職種が多方面からのコメントを出しあっている。 ・保育士任せになっている。「なにかありますか?」と聞いてくれるが、話し合う時間がとれない。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	15	0		・保育士任せになっている。「なにかありますか?」と聞いてくれるが、話し合う時間がとれない。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	3		・保育士が主体になり行ってくれている。 ・療育前は、コミュニケーションを図るようにしている。 ・保育士任せになっている。「なにかありますか?」と聞いてくれるが、話し合う時間がとれない。 ・必ずではないが、職員間の話し合いはある。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	8		・職種同士の振り返りは行っている。 ・保育士が主体になり行ってくれている。 ・必ずではないが、職員間の話し合いはある。 ・時間がない時は、後回しにすることもある。 ・保育士任せになっている。「なにかありますか?」と聞いてくれるが、話し合う時間がとれない。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	4		・通所記録に今日1日の利用者の表情や動きがあった部分を記載し家族に伝えようと思心かけている。	

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	14	0	1	・その都度、計画内容が変わっているから、利用者をよく見ているんだなとスタッフに関心している。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	14	1		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	10	4	1	・訪看、訪リハとの連携は取れていない。もっと取っていききたい。 ・外部の専門職と話したい。話しを聞きたいと思う事がある。外部と連絡を取る方法が、簡単に出来ると良いなと思う。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	12	2	1	・外部の専門職と話したい。話しを聞きたいと思う事がある。外部と連絡を取る方法が、簡単に出来ると良いなと思う。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	12	2	1	・外部の専門職と話したい。話しを聞きたいと思う事がある。外部と連絡を取る方法が、簡単に出来ると良いなと思う。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	7		・外部の専門職と話したい。話しを聞きたいと思う事がある。外部と連絡を取る方法が、簡単に出来ると良いなと思う。 ・十分とは言えない所もある。 ・まだ、入園入所の見はない。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	14	1		・学校の先生が来るので、情報の共有は出来ている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	8		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	4		・東海村の園とのオンライン交流がとても楽しかったし、もっといろんな園と交流をしたい。 ・コロナ禍のため、オンライン上での交流の機会が設けられている。 ・オンライン交流がとても良かった。 ・1回のみ。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	13		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14	1		・保護者と話すスタッフが聞いてくれて助かっている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	7		・保護者と話すスタッフが聞いてくれて助かっている。 ・きょうだいへの関りについて。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14	1		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	15	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	8		・コロナで難しいという点がある。 ・コロナで難しい。 ・父母の会や保護者会ではないが、事業所ないでのイベントにおいて保護者同士が関わる機会がある。 ・お楽しみ会を開催し、利用児、きょうだい児、保護者のお話をする場を設けて保護者同士の連携を支援している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	0		・代表、管理者が迅速そして丁寧に行ってくれている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	15	0		・より気を付けようと心掛けている。

	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15	0		・より気を付けようと心掛けている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	11		・やりたい。 ・コロナで難しい。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	7	1	・周知、訓練の必要があると思う。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	7		・シミュレーションをしている。 ・訓練を定期的に行い、もしもの時に迅速に適切に動けるようにしたい。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	14	0	1	・こどもの状況を確認出来るボードをベッドにつけていつでもわかるようにしてある。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14	0	1	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14	1		・スタッフ間でおさらいとして、実際に工夫して行っている所をよく見る。そして、その後も話し合っている ・事故報告書は提出しているが、事例集はないと思われる。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	3		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	15	0		・児発管がマニュアルを作成してくれていて、口頭でも話をしてくれている。